

議員行政視察報告

その② 平成26年3月25日(火)

視察地 長野県 下伊那郡阿智村『山村留学』

NPO法人・なみあい育遊会 山村留学に学ぶ

参加議員：大舘秀孝・飯田一・廣瀬幸男

阿智村は長野県の南部に位置し、東は岐阜県木曾郡、西は飯田市に接しており、人口は6700人程の村である。その一割の600人余の浪合地区(旧浪合村・H18年合併)は、標高1000mの高原にある。



阿智村

昭和58年留学開始

過疎化による児童減少に悩む旧浪合村は、昭和50年代複式学級回避のために村費で教員配置を行っていた。そして、昭和58年に「育てる会」により、里親と寮の併用式による山村留学を

開始し、平成3年までの9年間に64名の参加を得た。

しかし、事情により「育てる会」が撤退してしまったので、専門家の指導のもと山村留学の調査・研究にとり組み、平成6年に村の外郭団体が浪合通年合宿センターを設置し、全寮制の山村留学を再開した。

1/3が留学生!

阿智村と合併した翌年の平成



なみあい育遊会職員門野さんと(右端)

19年から法人化し、村の指定管理者として活動している。浪合小学校児童総数44人のうち15人、1/3が留学生である。子どもたちは、テレビのない施設で大自然と親しみながら、生き生きとした生活を送ることによって、たくましくなっているという。

この山村留学で特記したいことは、施設職員の大半が一流大学出身者で、皆さんの教育に対する理念の高さが高いレベルにありました。そのため、不登校やイジメなどによる留学生は皆無とのことで、関東・東海・関西から、この浪合の山村留学に共鳴した保護者と子どもたちが参加しているとのことでした。

この他に、飯田市の山肉専門店「星野屋」にてジビエ料理と加工施設を視察したが、紙面の関係で省略させていただきます。

記・飯田一

議会を傍聴してみませんか!

松田町議会は、3月・6月・9月・12月の年4回定例会が開催されます。また、必要に応じて臨時会が開催されます。議会での審議を誰でも傍聴できますので、是非、議場にお越しください。

- ① 議場入口に「傍聴券」がありますので、住所と氏名を記入して、入場してください。
- ② 写真撮影や録音・録画は、議長の許可が必要です。
- ③ 傍聴席定員は25名です。

詳細は議会事務局へ 84-1335(直通)



第1回定例会 (H26.3.14)